

沖ト協発第158号
平成27年12月7日

会員事業者各位 殿

(公社) 沖縄県トラック協会
会長 佐次田 朗
(公印省略)

今般2件の交通死亡事故発生を受けた再発防止及び
年末年始の繁忙期における安全運転の徹底について

- ・ 4日(金)午後10時40分頃、大宜味村宇津波の国道58号を南下していた事業用トラック(4トン)が道路を横断していたとみられる男性(66歳)と衝突し、病院に搬送され死亡が確認された。 ※トン数、年齢新聞報道
- ・ 5日(土)午後7時頃、与那原警察署付近の国道329号を北上中の事業用トラックが道路を横断していたとみられる男性(81歳)と衝突し、病院に搬送され死亡が確認された。
- ・ 上記のとおり、当協会会員事業者のトラックが歩行者と衝突し死亡させる極めて遺憾な交通事故が相次いで発生しています。詳しい事故原因については県警の捜査によりますが、事故が年末年始の繁忙期に相次いで発生していることに鑑み、運転者に対し、徹底した点呼・教育を実施し、更なる安全運転の取り組みを図られるようご指導方をお願いします。
- ・ 尚、当協会では今月中を目途に、緊急「運行管理者等連絡協議会」を開催し、県警、沖縄総合事務局担当官からのご指導を受けることとしています。

※日時については、決定次第ご連絡しますので運行管理者はもとより、多数の皆様が参加されますようよろしくお取り計らい願います。

- ・ 又、平成27年度「年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施について」
沖縄総合事務局並びに(公社)全日本トラック協会から連絡があります。

(1) 重点点検事項

- ①健康管理体制の状況
- ②運転者に過労運転を行わせないための安全対策の実施状況
- ③運転者に飲酒運転や薬物運転等を行わせないための安全対策の実施状況

※会員事業者の皆様は、確実な安全総点検を実施し、ご報告をお願いします。